

## ぷらっとホームの新たな協業プログラム、IoTソリューションパートナープログラムにマクニカとファンブライトが参加

2022年10月12日、ぷらっとホーム株式会社（証券コード：東証スタンダード 6836、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木友康、以下ぷらっとホーム）は、本日より、新たにスタートしたIoTソリューション企業との協業プログラム「IoTソリューションパートナープログラム」に、株式会社マクニカ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：原一将、以下マクニカ）と株式会社ファンブライト（本社：東京都中央区、代表取締役：山下晴規、以下ファンブライト）が参加したことを発表しました。

## MACNICA ファンブライト

ぷらっとホームは、様々なIoTソリューションやIoTサービスを持つ企業と、技術開発、営業、マーケティングなど広範囲に協業し、IoTシステムの認知向上、活用促進を目指すパートナーシップ「IoTソリューションパートナープログラム」を本日より創設致しました。

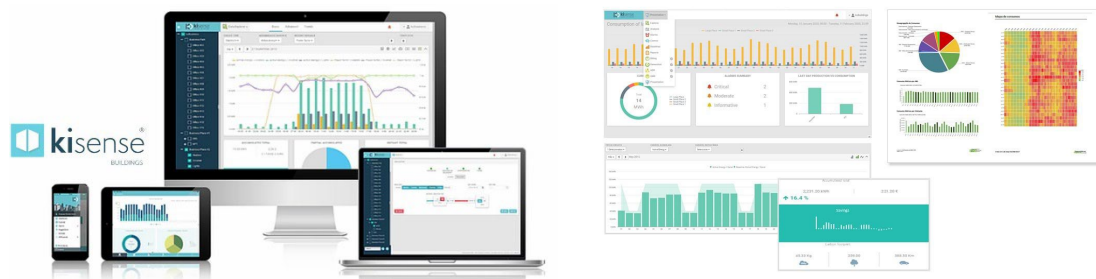
その最初として、マクニカとファンブライトが参加することとなり、今後、当社のIoTゲートウェイ製品であるOpenBlocks IoTシリーズ（以下、OpenBlocks IoT）と両社のソリューションとの技術面、営業面、マーケティング面などの広範囲の協業を行い、様々な場所でのIoTの活用を両社協力のもと推進してまいります。

### マクニカのエネルギー管理システム Kisense® Buildings について

2020年12月、政府により「2050年カーボンニュートラル」が宣言され、またSDGsの達成の為に、カーボンニュートラルへの取り組みは、欠かせないテーマとなっています。

マクニカのエネルギー管理システム Kisense® Buildings はエネルギー利用者、プロシューマー、発電事業者などのすべての顧客ニーズに対応できる先進的なエネルギー管理プラットフォームです。

電力やCO<sub>2</sub>排出量などをリアルタイムに管理し、電気使用量などのレポート取得、リアルタイムのON/OFF制御、ピークカット、過去データとの比較によるCO<sub>2</sub>削減量の可視化、設備異常の早期検知などを行うことができます。



マクニカ エネルギー管理システム

Kisense® Buildings

## <Kisense® Buildings の主な特長>

### ・リアルタイムのエネルギー資産管理と利用の効率化

リアルタイムでエネルギー消費量のモニタリングや分析、空調機器などの制御が可能です。電力消費、アラート情報、その他各ユーザーのニーズに合わせたデータを、Web とモバイルアプリの管理画面（ダッシュボード）で視覚的に確認することで、運用改善やエネルギーの無駄削減、損失削減に活用できます。さらに、カスタマイズ可能なレポート作成機能を利用することで、CO2 排出量などのデータを簡単に管理・確認する事ができ、管理コストや工数削減なども実現できます。

### ・独自指標作成

ビルや工場などエリア別にエネルギー管理し、環境センサーや面積、人数、生産数量データなどと関連づける事で独自指標を作成し、傾向分析、効率化や運用改善に活用が可能です。

### ・クラウドシステム連携

クラウドシステムを活用したデータ管理システムを活用し、多拠点管理や多棟管理を実現する事でエネルギー利用量の管理、CO2 排出量管理の一元化が可能となります。また、中央監視システムや基幹システムとの連携で独自の運用システム構築も容易にします。

### ・エネルギーの異常値検知とアラート

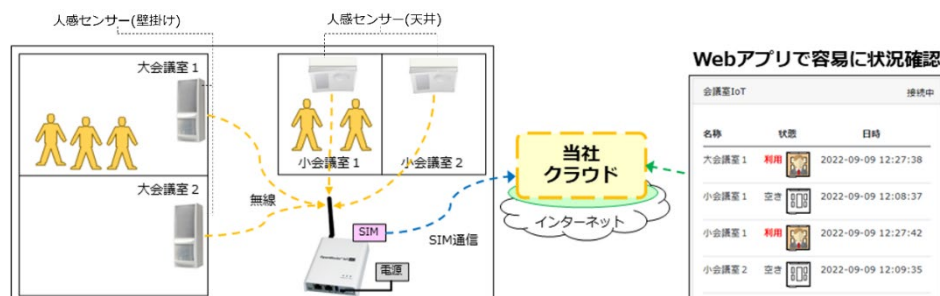
異常を検知し、アラートを送信する一連の動作をルール化することができるアラートツールを装備しています。予め閾値などを設定し、機械や設備の異常を早期検知することが可能です。異常発生時は、管理画面（ダッシュボード）の表示や、メール通知の設定が可能です。

### ・再生可能エネルギーとバッテリーの管理

太陽光発電などの再生可能エネルギーおよびストレージの利用を最適化し、経済的な分析を行えるツールを用意しています。

## ファンブライトの IoT サービスについて

ファンブライトでは、会議室や Web 会議ブースなどの利用状況を可視化・状況把握する各種 IoT サービスを提供しています。機器選定や設定・導入作業、導入後の運用まで担当しており、容易に IoT サービスが導入可能です。また、様々な無線センサーに対応しており、クラウドサービスやサイネージなどもご利用いただけます。



会議室 IoT の概要図

## <ファンブライト IoT サービスの主な特長>

- ・様々な可視化ニーズに対応

無線センサーで各種施設の利用状況を可視化します。利用者のスマホ・PCで施設の状況確認や、利用状況のデータ分析、サイネージでの参照などが可能となります。

- ・各種施設で活用可能

会議室や Web 会議ブース以外でも、フリーアドレスやトイレ個室などの様々な施設で活用いただけます。スペース利用の利便性向上などが期待できます。

- ・外部連携が可能

API 機能や Webhook 機能を用意しており、お客様のシステムと連携いただく事も可能です。また、会議室予約システム等と連携する事で、会議室の利用状況と予約情報の同時表示などが可能になります。

## IoT ソリューションパートナープログラムについて

「IoT ソリューションパートナープログラム」は IoT システムに必要な「ソリューション」と、「センサー」や「デバイス」及び「IoT ゲートウェイ」の各企業が、技術面、営業面、マーケティング面など様々な分野での連携を強化し、お客様へ提供する IoT 製品やサービスの価値向上を目的とした協業プログラムです。

各パートナー企業の製品と OpenBlocks IoT シリーズとの技術的連携や、展示会・セミナー等の共同プロモーション、メーカー間をまたがる製品のパッケージ化、IoT に関わる案件・市場動向の共有等、様々な協力活動を行っています。

## 関連 URL

- IoT ソリューションパートナープログラムサイト  
(IoT デバイス・ソリューションパートナープログラム内)  
<https://iot-device.org/>
- マクニカ Kisense® Buildings 製品情報  
<http://iot-device.org/macnica-kisense-buildings/>
- ファンブライト IoT サービス 製品情報  
<http://iot-device.org/fanbright-iot-areawatch/>
- ぶらっとホーム OpenBlocks IoT シリーズ製品情報  
<https://www.plathome.co.jp/product/openblocks-iot/>

## マクニカについて

マクニカは、1972年の設立以来、最先端の半導体、電子デバイス、ネットワーク、サイバーセキュリティ商品に技術的付加価値を加えて提供してきました。従来からの強みであるグローバルにおける最先端テクノロジーのソーシング力と技術企画力をベースに、AI/IoT、自動運転、ロボットなどの分野で新たなビジネスを展開しています。「Co.Tomorrowing」をスローガンに、最先端のテクノロジーとマクニカが持つインテリジェンスをつなぎ、ユニークなサービス/ソリューションを提供する存在として、社会的価値を生み出し未来社会の発展へ貢献していきます。当社は、横浜に本社を構え、世界24ヶ国/地域80拠点をベースにグローバルなビジネスを展開しています。

URL: <https://www.macnica.co.jp>

## ファンブライトについて

ファンブライトは、無線センサーを使ったIoTサービス、センサーサイネージ、センサ活用などの各種サービスを提供しております。「面白く便利なサービスでお役様の本気に応える」を経営理念とし、各種デバイスとIT技術を組み合わせ、お客様のご要望に合わせて迅速に導入・運用なIoTサービスを提供いたします。

URL: <https://www.fanbright.jp/>

## ぶらっとホームについて

ぶらっとホームはマイクロサーバー・IoTゲートウェイの開発製造メーカーです。1993年の創業よりLinuxサーバーのパイオニアとして、通信やネットワーク分野に自社製サーバーを供給してきました。代表的な製品である超小型Linuxサーバー「OpenBlocks®」は、大手通信事業者をはじめ、物流、輸送、金融、エネルギー産業、官公庁など日本の社会インフラを支える様々な領域で採用されており、成長しつつあるIoTの分野でもLinuxサーバーをベースとした当社のIoTゲートウェイは主要産業で幅広く利用されています。

URL: <https://www.plathome.co.jp/>

## 本発表に関するお問い合わせ先

- ・ぶらっとホーム株式会社 製品マーケティング部  
pr@plathome.co.jp  
Tel 03-5213-4373 / Fax 03-3221-0882

※1. 製品やサービスの外観・仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。

※2. ぶらっとホームおよびPlat'Homeの名称・ロゴは、日本国及びその他の国における、ぶらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。

※3. その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。